

広報 こおりまち

5

May.2021
vol.617



SDGsで創る桑折の未来!

最近新聞やニュースで、SDGsという言葉を目にしませんか?
この言葉は、将来に向けて、地球上で暮らすあらゆる人たちが、より幸せに生活できるようにと、世界中の国で約束した目標のことです。
まずは、SDGsについて知り、自分にできることを考えてみましょう。

SDGsってなに?

世界は、貧困や人種差別、環境破壊など、さまざまな問題に直面しています。こうした地球規模の問題を解決するために、「誰一人取り残さない」という共通理念のもと、国際連合によって定められた国際目標がSDGsです。SDGsは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)という英語の頭文字をとった略称で、「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」など、17個の目標が定められています。国連に加盟する193か国が2030年までに目標達成を目指して取り組んでいます。

Sustainable(持続可能)という言葉には、「ある資源を利用するときに、環境に悪い影響を与えず、使い尽くすことなく、良い状態で継続的に利用できる」という意味が込められています。持続可能な開発には、「環境保護」「社会的包摂」「経済開発」の3つの要素の調和が求められます。つまり、環境を守り、全ての人の人権を尊重しながら経済成長していくことで、物事が良い方向に広がっていくことを表しています。



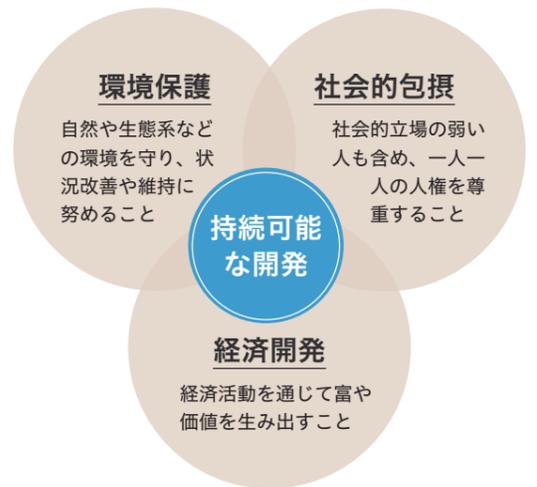
産業活動によって森林伐採が行われ、温暖化が進みます

なぜSDGsに取り組むの?

国際目標と聞くと、遠いところで決められたこと、自分には関係ないことだと思いかもしれません。しかし、SDGsで変えようとしているのは、わたしたち一人一人が将来いる世界です。

SDGsを達成できなければ、どのような世界になってしまうのでしょうか。例えば、環境破壊が進むと、2100年までに、地球の気温が最大4.8度、海面水位が最大82センチ上昇するとされています(気候変動に関する政府間パネル「第5次評価報告書」)。すると、地球温暖化によって、農作物が穫れなくなり、飢餓が増えるかもしれません。

図：持続可能な開発とは



ん。また、水不足の地域が増え、水という資源をめぐる戦争が起きるかもしれません。こうした問題が複雑に関わり合い、貧しい国と裕福な国の格差が広がり、同じ人間なのに、不条理な格差がさらに広がってしまう事態が考えられます。

想像を超える世界の格差

アフリカや南アジアには、飢餓に苦しむ人がたくさんいます。自分が住んでいた土地を追われて難民になる人や、家が貧しくて十分に食事ができない人、小学校へ行くはずの年齢なのに、「こども兵士」として銃

を持ち、戦場に立たされる子どももいます。

一方、日本に生まれたわたしたちは、戦争もなく、義務教育で子ども全員が学校へ行くことができます。生まれた国や家が違うだけで、こんなにも大きな格差があるのが今の世界の現実です。



世界には、教育を受けたくても学校へ通えない子、親に保護されず家を持たない子もいます

SDGsは、「誰一人取り残さない」世界の実現を目指しています。つまり、簡単に言えば、世界中で戦争がなくなり、全ての人が水道や電気を使うことができ、また、教育や就労の環境、衣食住などに困らない世界にならなければいけないのです。日本を含む先進国は、その多くが満たされています。しかし、地球の裏側で起こっていることも、同じ「地球の住人」として考えれば、他人事ではありません。一見これらは

途上国だけの問題だと感じるかもしれませんが、例えば、貧困に苦しむ途上国の人の暮らしが良くなり、食事に困らず、仕事に就いて収入が上げれば、さらに日本の輸出品を買ってくれるようになるかもしれません。このように想像力を働かせることで、世界中の人々はつながることが見えてきます。だからこそ、世界中の人が力を合わせる必要があります。誰一人としてSDGsに無関係な人はいないのです。

「誰一人取り残さない」世界の人々が暮らしやすい未来へ

Information

まずは、身近なところから 桑折町もSDGsに取り組んでいます

桑折町では、今年策定予定の新しい総合計画において、SDGsの理念を反映させています。基本計画の各分野別施策とSDGsの17の目標との関連性を示し、各施策の推進を図ることで、SDGsの達成につなげていきます。

また、3月29日には、福島信用金庫との共催で、役場職員を対象に、SDGsを学ぶ研修会が行われました。本町においても、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指すために、SDGs達成に向けた桑折ならではの取り組みを進めていきます。



SDGsの17の目標には、全世界共通のアイコンが決められています。それぞれの目標に、より具体的な未来の理想像を示した169のターゲットが設定されています。



1人の100歩より、 みんなの1歩

一人の行動はほんのわずかなことかもしれませんが、みんなが少しずつ環境や周りの人のことを思いやって行動すれば、大きな一歩になります。身の回りにあるできそうなことを探して、一歩踏み出してみませんか。

できそうなことからやってみよう

SDGsにある17の目標の中から、自分にできること、できそうなことを探してみよう。目標14に掲げられた「海の豊かさを守ろう」のように、一見壮大な目標だと感じるものでも、意外と日常生活において、個人で貢献できることがたくさんあります。例えば、買い物にレジ袋ではなくエコバッグを使えば、海に流れ込むプラスチックの削減につながります。また、節水を心掛ければ、目標6の「安全な水とトイレを世界中に」に貢献できます。他にも、SDGsをまだ知らない人にSDGsのことを教えてあげれば、直接的に17の目標には当てはまらないかもしれませんが、SDGsの普及に貢献していると考えられることもできます。

想像力を働かせると、自分にできることがたくさん見つかるはず。一人の行動はほんのわずかなことかもしれませんが、みんなが少しずつ環境や周りの人のことを思いやって行動に起こせば、大きな一歩になります。まずはできることから、一歩踏み出してみよう。



伊達崎小学校は、人数が少ないからこそ学年を越えてみんなの仲が良い学校だと思います。友達と過ごす中で、自分とは違う考えをもつ人がいても、まずは相手の気持ちを受け止めるようにしています。伊達崎小ならではの「仲良し」の伝統がずっと続くように、相手を思いやる心を大切にしていきたいです。

わたしたちにできること こんなに身近にあったSDGs!

SDGsを意識していなくても、すでに17の目標に基づいて実践していることがあるかもしれません。町の皆さんに、身の回りで取り組んでいること、これから取り組んでみたいことを聞きました。自分にもできそうなことがあれば、一緒に実践してみよう!



SDGsの第一歩として、「レジ袋を貰わず、マイバックを持ち歩くこと」を実践しています。レジ袋を使わないことで、海洋プラスチックのごみ削減に少しでも貢献できたらと思っています。SDGsって正直何をしたら良いのだろう...と思っていましたが、まずは日常生活で手軽にできることから始めてみたいです。



上町チアーズでは、瓶の廃棄量を減らし、環境に配慮するため、オリジナルのグラウラーを作りました。瓶に詰めるより、ビールへ負荷がかからないため、味もよりおいしく感じられると思います。店特製のグラウラーのほか、お手持ちの容器にも提供させていただきます。一緒に楽しくエコ活動をしていきましょう。



醸芳小学校で4年生の担任をしています。桑折町では、一刻も早く電子黒板やタブレットを導入した授業を展開し、家庭での読書の時間を大切にする「家読」や朝の反復学習など、多彩な教育に取り組んでいます。自分の言葉で自分の考えを話し、相手の気持ちを理解できる人に育ってほしいと思います。



社会福祉法人コクーンで、利用者さんとケアマネジャーの橋渡し役となる生活相談員として勤務しています。利用者さんが安心して介護サービスを受けられるように、同じ目線に立ち、常に笑顔でいることを心掛けています。生涯の一部に携わることができる有難さを感じながら、一人一人に寄り添っていきたいです。



昨年自宅にソーラーパネルを設置し、オール電化に切り替えました。火を使わないので、環境にやさしく、安心して生活できます。家庭で使う電気はほとんど太陽光と蓄電池で賄い、足りない分だけ供給しています。町の補助金を使って、冷蔵庫やテレビを省エネ製品に買い替え、家族みんなでエコに取り組んでいます。



日ごろから節水に気を付けています。例えば、趣味で育てている花や野菜の水やりで自宅の井戸水を使ったり、洗濯をする時にお風呂の残り湯を使ったり、また、料理で炒め物をする時なるべく水や洗剤を使わず、手ぬぐいでフライパンの汚れをふき取ってから少量の水で洗うなどして、水を大切にしています。

行政と町の皆さんとのパイプ役を担う、行政連絡員。主に、町が発送する行政情報（回覧など）を地区の皆さんに周知したり、町内会での意見の取りまとめなどを行っています。

今年度の新体制を紹介いたします。

※◎は今年度新任の方 ※敬称略

桑折地区

諏訪 ◎半澤義憲
西町 齋藤茂憲
南 菅野義家
陣屋 熊坂典夫
本町 六戸興一
桑島 ◎半澤晴子
北町 佐藤 勲
東上町 熊本喜一
西上 佐藤正寿
中区 六戸敏彦
桑島西 菅野 敏

桑折宿舎 陸合地区

松原上 鴻野豊勝
松原中 ◎八木沼康明
松原下 岡崎哲夫
牛沢 ◎関根吉明
下成田 渡邊静雄
上成田 木村雅典
清水 佐藤正幸
下万正寺 佐藤武明
中屋敷 佐藤俊彦
坂町 ◎佐藤芳吉
平沢 氏家康夫

伊達崎地区

館沢 大内吉徳
北沢 ◎後藤益男
前屋敷 ◎蓬田正英
道林 亀岡 弘
大畑 亀岡春二
中屋敷 ◎熊谷孔隆
吉沼 石幡 隆
根岸 朽木泰男
上郡上代 菅野健治
北郷 ◎石幡正則
中郷 ◎大槻貞明

南郷 佐藤久仁夫
下郡上代 大槻芳治
下郡下 ◎吾妻和彦

半田地区

内之馬場 ◎佐藤一男
桐ヶ窪 ◎半澤和輝
中北 横山俊雄
田町 松野庄一郎
銀栗 ◎武田敏朗
御免町 羽根田忠一
下半田 ◎野村芳男
六丁目 ◎津田健一
下高屋 ◎阿部善一
久保八幡 ◎登坂秀策
荒屋敷 ◎羽根田建伸
追分 神田隆雄
坂下 ◎遠藤隆二

連合会役員体制

会長 佐藤久仁夫
副会長 工藤信悦
監事 渡邊静雄
委員 横山俊雄、齋藤茂憲、佐藤正幸、石幡 隆、松野庄一郎

万一の時に頼りになるのはご近所さんです。近ごろ町内会離れを心配する声がかかります。「隣に誰が住んでいるか分からない」ということはありません。万が一、自分の身に何か起きた時、助けてくれるのは顔なじみのご近所さんです。地域の皆さんと互いに助け合い、支え合えば、いつまでも住み続けたい町になるはずですよ。

総務省では、桑折町を担当する行政相談委員として、熊谷孔隆さんと網島洋一さんに委嘱しています。

行政相談とは、行政サービスに関する要望や意見などを受け付け、公正・中立な立場から、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。

行政相談委員は、地域の皆さんの相談相手として、意見や要望を解決するために助言したり、関係機関に通知したりしています。

秘密は固く守られ、無料で相談できますので、相談事がある場合は、気軽に相談してください。

＝陣屋＝ 網島 洋一さん ☎582-2392
＝伊達崎中屋敷＝ 熊谷 孔隆さん ☎582-3552

行政連絡員、令和3年度体制がスタート 町内会の結束力で住みよいまちづくりへ



「楽天を通じて町の思いに応えられるように頑張りたい」と意気込む五十井部長（写真中央）と氏家さん（左）

楽天イーグルスと スポンサー契約を締結



1_ 昨年の復興マルシェでは楽天イーグルスと町のロゴマークがあらわれた缶バッジ製作体験が好評 2_ 楽天イーグルスのホームページで町をPR 3_ マスクなど、多数のコラボグッズを作成

町は、仙台圏域へのシティブロモーションの一環として、プロ野球楽天イーグルスと4月14日、令和3年シーズンのオフィシャルスポンサー契約を締結しました。昨年度に引き続き、球団ホームページや会員制交流サイト（SNS）などで、町の特産品をPRするほか、今年6月には、球場で開催される「復興マルシェ」に参加し、旬の果物や野菜、六次化商品などを販売する予定です。また、町内のイベント時には、楽

天イーグルスのマスコットキャラクターによるパフォーマンスやコラボグッズを町民の皆さんにプレゼントするなど、さまざまな企画を検討しています。

式には、楽天野球団より五十井寛之営業第一部長と営業担当の氏家颯俊さん（町出身）が出席。高橋宣博町長は「平成30年に開催した冠協賛試合から4年目を迎えた。これまで築き上げてきた関係をさらに強化しながら、相乗効果を狙っていききたい」と話しました。

仙台圏や全国の楽天ファンに、桑折町をPR

（株）楽天野球団 営業第一部 部長 五十井 寛之さん

これまで、冠協賛試合「桑折町デー」をはじめ、球場で開催する「復興マルシェ」やSNSでのキャンペーンなど、さまざまな取り組みを通して、桑折町特産の桃や町の魅力をPRさせていただいています。

東日本大震災から10年の節目に、偶然にも田中将大選手がチームに戻り、日本一も狙える体制になったと自負しています。町の皆さんにも、楽天とコラボして良かったと思ってもらえるように取り組んでいきたいです。



行政相談委員へ 気軽に相談を

幼稚園入園・小中学校入学式 喜びを胸に新たな一歩

町内の小中学校の入学式が4月6日に行われました。小中学校で76人、中学校で91人の児童生徒が、期待を胸に新たな学校生活をスタートさせました。

睦合小学校では、岩井智哉校長が「自分からあいさをすること、友達にやさしくすること、事故に遭わないように命を大切にすることを心掛けて、楽しい学校生活にしてくださいましょう」と新入生を歓迎しました。

醸芳中学校では、厳肅な雰囲気の中、式が行われました。新入生を代表して佐藤榮音さんが「どんなことも最後まであきらめずに努力し、仲間と助け合い、上を目指して頑張りたい」と、力強く誓いの言葉を述べました。

また、4月8日には、醸芳幼稚園の入園式が行われ、85人の園児が新しい制服に身を包みました。先生からの呼名に、「はいっ」とマスク越しに元気な声を響かせました。



1_ 誓いの言葉を述べる佐藤さん（中学校） 2_ 緊張した面持ちで式に臨みました（同上） 3_ 先生の動きを真似して手遊び（幼稚園） 4_ 笑顔で初登校（睦合小） 5_ どんなことを勉強するのかな～（同上）

こおりを明るく イルミネーションフォトコンテスト

町では、12月から1月にかけて、コロナ禍で沈みがちな気持ちに少しでも元気を届けるために、旧伊達郡役所や福島蚕糸記念公園、桑折駅前イルミネーションを実施し、同時に「こおりを明るくイルミネーションフォトコンテスト」を開催しました。

町では、12月から1月にかけて、コロナ禍で沈みがちな気持ちに少しでも元気を届けるために、旧伊達郡役所や福島蚕糸記念公園、桑折駅前イルミネーションを実施し、同時に「こおりを明るくイルミネーションフォトコンテスト」を開催しました。

町内外から多くの作品応募があり、応募総数はプリント部門・インス

タグラム部門合わせて208作品（59人）となりました。応募された作品の中から、審査を経て16点の作品が各賞に選ばれました。

応募者からは「早く状況が落ち着き、平和に暮らせるようにと願いを込めて撮影した」などの声が寄せられました。



最優秀賞
「御宿ロマン」
田中 剛さん

- 佐藤 勉（岩沼市）
熊田行雄（鏡石町）
佐藤由人（桑折町）
梅津文子（福島市）
鈴木和彦（福島市）
半澤勇一（桑折町）
弓田 昇（桑折町）
忍 崇宏（桑折町）
遠藤麻衣（福島市）
※敬称略

- 優秀賞
（福島民報社賞）
渡部幸一（福島市）
優秀賞
（福島民友新聞社賞）
円谷泰之（福島市）
町長賞
馬場正幸（福島市）
教育長賞
武田正敏（桑折町）
議会議長賞
小田島守明（郡山市）
商工会長賞
国分利則（桑折町）
入賞



町長賞
「光の樹林」
馬場 正幸さん



優秀賞（福島民友新聞社賞）
「光のトンネル」
円谷 泰之さん



優秀賞（福島民報社賞）
「光の花園」
渡部 幸一さん

Information



心癒される作品が並び、来庁者を魅了

幻想的な空間に包まれ、作品展示会好評

「こおりを明るくイルミネーション」フォトコンテストの作品展示会が4月12日から30日まで、役場町民ホールで行われました。最優秀賞から入賞作品まで、16点の作品を展示。会場が

一気に幻想的な空間となり、美しい写真の数々が来庁者を魅了しました。上記で紹介しきれなかった教育長賞以下の入選作品については、町公式ホームページに掲載しています。

教職員離任・着任 小中学校の新体制がスタート

令和3年度の教職員の人事は次の通りです。

睦合小学校		醸芳小学校		伊達崎小学校	
(着任)	校長 鎌田 範子	(離任)	教頭 金子 浩	(離任)	教頭 鈴木文恵
(離任)	教諭 高見 瑞子	(着任)	教諭 小田中 敦子	(着任)	教諭 佐藤 英子
(退職)	教諭 齋藤 可奈子	(離任)	教諭 菅野 友紀	(離任)	教諭 阿部 晶子
(着任)	校長 旗野 宣久	(着任)	教諭 高橋 美保	(着任)	教諭 齋藤 麻紀子
(離任)	教諭 齋藤 可奈子	(離任)	教諭 佐藤 真智子	(離任)	教諭 金子 浩
(着任)	校長 岩井 智哉	(着任)	教諭 鹿又 航平	(着任)	養護教諭 長峯 麻衣子
(離任)	教諭 高見 瑞子	(離任)	教諭 丹野 文子	(離任)	養護教諭 齋藤 知宣
(退職)	教諭 齋藤 可奈子	(着任)	教諭 長澤 敏行	(着任)	教頭 室井 昭一
(着任)	校長 鎌田 範子	(離任)	教諭 今野 千鶴子	(離任)	教諭 小川 真季
(離任)	教諭 高見 瑞子	(着任)	教諭 齊藤 可奈子	(着任)	教諭 酒井 克幸
(退職)	教諭 齋藤 可奈子	(離任)	教諭 橋本 太	(離任)	教諭 永井 貴博
(着任)	校長 岩井 智哉	(着任)	教諭 武田 桂子	(着任)	教諭 阿部 寛之
(離任)	教諭 高見 瑞子	(離任)	教諭 橋本 太	(離任)	教諭 大内 絵里
(退職)	教諭 齋藤 可奈子	(着任)	教諭 押部 香織	(着任)	教諭 矢吹 美智
(着任)	校長 鎌田 範子	(離任)	教諭 陸 敦子	(離任)	教諭 後藤 和彦
(離任)	教諭 高見 瑞子	(着任)	教諭 陸 敦子	(着任)	教諭 大波 和之
(退職)	教諭 齋藤 可奈子	(離任)	教諭 陸 敦子	(離任)	教諭 玉上 英美
(着任)	校長 鎌田 範子	(着任)	教諭 陸 敦子	(着任)	教諭 丹治 靖
(離任)	教諭 高見 瑞子	(離任)	教諭 陸 敦子	(離任)	教諭 菊田 文彦
(退職)	教諭 齋藤 可奈子	(着任)	教諭 陸 敦子	(着任)	教諭 大竹 昂
(着任)	校長 鎌田 範子	(離任)	教諭 陸 敦子	(離任)	※敬称略

火 町消防団夜警活動の用心、女性消防団員も呼び掛け

町消防団では、3月15日から5月2日の間、町内各所で夜警活動を行っています。4月16日、21日、28日には、女性消防団員が夕方から夜にかけて、広報車で町内パトロールを実施。台所で火を使う時間帯に合わせて、「空気が乾燥し、火災が起きやすくなっています。火の取り扱いには十分注意しましょう」と呼び掛けました。

町消防団では、随時団員を募集しています。町の安全を守り、安心して暮らせる生活のためには、消防団員の力が必要です。興味のある人は、生活環境課 危機管理係（☎582-2123）まで。



▲真っ赤な防災活動車に乗って、火災予防を呼び掛ける女性消防団員



▲スペシャルピザを堪能しようと多くの人が店を訪れました

特 LegareKoori・PizzaSta オープン3周年 特別メニューで開店3周年を祝う

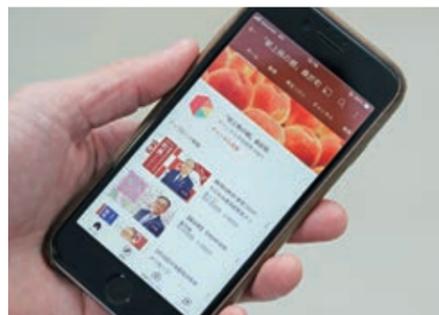
農業振興活動拠点施設「LegareKoori（レガーレこおり）」および「PizzaSta（ピザスタ）」が、今春オープン3周年を迎えました。これを記念して、4月20日から25日を「3周年記念WEEK」とし、イベントを開催しました。期間中、スペシャルマルゲリータを提供するほか、利用者に次回以降使えるクーポン券を配布しました。同施設を運営する町振興公社の渡邊美昭理事長は「皆さんのおかげで、3周年を迎えることができました。今後も食を通して、町内外の皆さんの交流が生まれるような施設を目指したい」と話しました。

密 第2回ワクチン接種シミュレーションを防ぎ、スムーズに対応するために

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種シミュレーションが4月21日、やすらぎ園で行われ、町民を代表して保健協力員など15人が参加しました。2回目となる今回は、町職員のみで行われた第1回シミュレーションの反省点を生かしながら実施。実際に接種を担当する病院ワクチン接種チームの立ち会いの下、受付から予診票の確認、医師による問診、ワクチン接種、経過観察までの一連の流れを行いました。アナフィラキシーショックなどのさまざまな起こり得る状況想定し、町職員らが本番での注意点を再確認しました。



▲町民の皆さんが被接種者役となり、町職員らがワクチン接種の流れを確認しました



▲町のロゴマークのアイコンが目印。ぜひフォローをよろしくお願いします

町 町公式 YouTube 動画発信中の魅力や情報を動画に

町では、町公式 YouTube チャンネル「献上桃の郷 桑折町」にて、催しや町長メッセージなどの動画配信を行っています。これまで、半田山自然公園の桜の開花状況や昨年開催された相馬福島道路の現場見学会、桑折西山城復元祭などの様子を投稿。今後も四季折々の風景やイベントの様子なども随時配信していきますので、ぜひチャンネル登録をしてご覧ください。YouTube の他にも、Twitter や Instagram、Facebook などの各種 SNS で、利用者のニーズに合わせて広く情報を発信しています。

支 東京電力ホールディングス(株)に損害賠償請求 払いに向けて、早期対応を求める

町では、東京電力福島原子力発電所事故によって生じた「令和元年度一般会計歳出の事故対策に係る費用」について3月30日、東京電力ホールディングス株式会社に対して、37,586,183円分の損害賠償請求を行いました。高橋町長は「一般会計に係る損害額の早期支払いに向け、誠意ある対応をしてほしい」と改めて求め、竹元一義福島復興本社公共補償センター所長に請求書を手渡しました。併せて、原発事故の原因者として、迅速かつ確実に賠償することなどを求める要求書（原子力損害賠償完全実施と事故対策に関する要求）を手渡しました。



▲東電へ損害賠償請求書および要求書を手渡す高橋町長と片平秀雄町議会議長



▲「きれいな花が咲きますように」と桜の若木に土をかぶせる代表児童と高橋町長

桜 (株)橋本店より桜贈呈 植樹「大きくなあれ」

役場新庁舎落成を記念して、建築施工会社の株式会社橋本店から贈られた桜の植樹式が3月30日に行われました。高橋町長をはじめ、児童館に通う渡部晶斗さん、澁谷虎珀さん、工藤詩織さん、渡邊那奈海さんがソメイヨシノの若木を植えました。高橋町長が「これからみんなが大きくなるにつれて、この桜の木も大きく成長して満開の花を咲かせることでしょう。今日のことを思い出して、桜を見に来てくださいね」とあいさつしました。続いて、子どもたちが「大きくなあれ」と声を掛けながら、木の根元にスコップで土をかぶせました。

パ 羽山産業(株)に新しいごみ収集車が誕生 パンダのごみ収集車、子どもに大人気

町内のごみ回収を行う羽山産業株式会社で、新たにパンダの絵が描かれたごみ収集車が完成し、4月1日から町内を走り回っています。同社の佐藤繁雄代表取締役が「町の子供たちに、ごみ問題について関心をもってもらいたい」との思いで企画。これまでも、ライオンやカバがあらわれたごみ収集車を手掛け、今回は3台目になります。佐藤さんは「動物の絵が描いてあるごみ収集車で町内を回っていると、子どもたちが手を振ってくれたり、笑顔に向けてくれたりすることが多い。これを機に、ごみ削減へ協力してもらえたら」と話します。



▲新しいパンダのごみ収集車とともに、「ごみを減らそう」と呼び掛ける佐藤さん

地 自衛官募集相談員に委嘱状交付 域に根差した活動を

自衛官募集相談員委嘱状交付式が4月12日、役場で行われ、引き続き相談員となる佐々木徹さんに、高橋町長と佐藤由則自衛隊福島地方協力本部副本部長から委嘱状が交付されました。交付後、高橋町長は「自衛官は、国の防衛・災害時の救助活動など、なくてはならない大切な職業。崇高な任務に就こうとする人材発掘のため、地域に根差した活動をお願いします」とあいさつ。佐藤副本部長は「少子化、雇用状況などにより自衛官の募集環境は厳しい状況。質の高い人材確保のため、地域の情報提供など、協力をお願いしたい」と話しました。



▲引き続き質の高い人材確保への協力を努める佐々木さん（写真中央）



新型コロナウイルス感染症対策 第14回

ワクチン接種について

いよいよ5月6日から、高齢者施設入所者およびその従事者のワクチン接種を開始します。その後、85歳以上の人から順次接種を行います。スムーズに受診できるように、接種の流れやポイントを確認しましょう。

ワクチン接種までの流れ

4月26日から、ワクチン接種に必要な「ワクチン接種券」を郵送しています。高齢者の中でも85歳以上の人から順次発送します。町内の高齢者施設に入所している人については、自宅ではなく、入所施設宛てに送りま

2か所の接種会場で実施

集団接種は、次の2か所の会場で実施します。原則桑折町会場となりますが、国見町会場も選べます（人数制限あり）。医療機関での個別接種は、現在のところ予定していません。

接種にあたっての事前準備

会場まで無料で行き来できるチケットを接種券と一緒に送付します。ご利用ください。

会場へは、直接電話予約・問い合わせはできません。予約方法や接種に関する不明な点は、通知に記載のコールセンターへ問い合わせてください。

桑折町会場
保健福祉センター「やすらぎ園」
国見町会場
観月台文化センター
【会場までの移動手段】
会場までの交通手段がない「おでかけパス」利用者には、

今回のワクチン接種は、集団接種で行います。3密対策を行いながら、スムーズに接種を進めるため、次のことへご協力をお願いします。
①持病をお持ちの人
事前に主治医に相談し、接種の適否を決めてください。
②予診票の記入
接種券と合わせて郵送します。必ず記入して接種当日にお持ちください。記入の仕方が分からない場合は、家族や主治医などに相談しましょう。

接種券が届いたら、電話またはインターネット、LINEから、接種の予約を行います。予約の際に、生年月日・接種券番号・接種希望日を伺います。詳しい予約方法については、同封の通知に記載しています。

「おでかけパス」利用者には、

接種当日までに必ず記入

4つのポイント

予診票の記入の仕方

1 クーポン（シール）は貼らずにお持ちください。

2 氏名・住所・電話・生年月日などを全て記入し、「診察前体温」は出かける直前に測定した体温を記入します。

3 健康状態について「はい」「いいえ」の欄に☑を入れてください。不明な点は、家族や主治医に相談しましょう。

4 接種希望の有無の欄に☑を入れてください。被接種者・保護者自署欄もお忘れなく。

問い合わせ

健康福祉課 健康増進係
☎582-1133
接種券が届いてからは、通知に記載のコールセンターへ。

受賞者紹介
健康こおりンピック

広報こおり4月号で、健康こおりンピックの金メダル作品を紹介しました。今月号では、川柳・キャッチコピー部門（小学校低学年の部）とイラスト・ポスター部門（幼児の部）の優秀作品を掲載します（年齢は提出時）。愛らしい作品から元気をもらって、毎日健康に過ごしましょう。

川柳・キャッチコピー部門

金賞 醸芳小 丹野心愛さん
まいにちの えがおをつくる あさごはん

銀賞 醸芳小 清野涼朱さん
こおりまち あるこうよ

銅賞 醸芳小 渡邊兼紳さん
てあらいで どんなびようきも バイバイさ

イラスト・ポスター部門

金賞 「ホタピーとはみがき」
ホタピーと妹の結華と楽しく歯磨きをしている場面です。
齊藤華音ちゃん（6歳）

銀賞 「かぞくでなわとび」
紙いっぱい、家族で縄跳びをしているところを描きました。
阿部朱莉ちゃん（3歳）

銅賞 「はみがきたのしいね」
一人ですより、家族みんなで歯磨きをすと楽しいです。
齊藤結華ちゃん（4歳）

NEWS

運動好きになる黄金期とは

子育てアドバイス

「運動」と言うと、小学校の体育の授業のようなイメージをもたれるかもしれませんが。しかし、就学前が一番運動能力を高めることができる時期だと言われています。なぜ幼児期に運動が大切なのでしょう。それは、就学前の乳幼児

期は、自由に遊ぶことで自然に「脚力、バランス感覚、支持力、懸垂力、自己抑制力」など、運動の基礎となる5つの力がバランス良く育つ時期だからです。また、運動に伴って、頭や心が育つ時期でもあります。今月号では、0〜5歳の時期に運動能力を高める方法をご紹介します。

Q1 そもそも運動能力を高めるために必要な力とは？

運動の基礎として、5つの大事な力があります。それは、「脚力、バランス感覚、支持力、懸垂力、自己抑制力」です。日常生活や遊びを通して、これらの力をバランス良く身につけることが大切です。

運動な大切な5つの力

- Point 1 > **脚力**=足の力（歩く、走る、ジャンプする、片足跳びなど）
- Point 2 > **バランス感覚**=不安定な場所や思わぬ力が加わった時に体を安定させる力（ゴロゴロ転がる、凸凹歩きなど）
- Point 3 > **支持力**=体を支える腕の力（はいはい、犬・猫・熊歩きなど）
- Point 4 > **懸垂力**=体重を支える腕の力+握力（ぶら下がるなど）
- Point 5 > **自己抑制力**=動く、止まるなど状況に合わせて自分をコントロールする力（音に合わせて止まる、走るなど）

Q2 5つの力を育てるために大切なポイントは？

運動能力を伸ばす5つの力を育てるには、次の4つのポイントがあります。

- ① 時間を確保すること
やはり一番は、思う存分体を動かすことが大切です。そのためには、限られた時間をなるべく遊びに費やすために、大人が時間を管理する意識をもちましょう。「早くしなさい！もう終わらなさい」と無理やり遊びを終わらせるのではなく、「楽しかったね。また遊ぼうね」と時間と心に余裕をもって遊ばせましょう。
- ② 大人が手本を見せること
子どもは、何でも真似するところから始まります。子どもを一人で遊ばせて、放りっぱなししておくのではなく、大人が側で良い手本を見せながら、自由にさまざまな動きを経験させてあげましょう。「こうしなさい」「それは絶対にだめ」などの強制や規制は良くありません。
- ③ 戸外でたくさん遊ばせること
戸外遊びは、5つの力を育てる絶好の場です。例えば、大人が外遊びを嫌っていたり、運動が苦手だったりしても、5歳までに大人と楽しく



さまざまな遊具で楽しく戸外遊び

Q3 運動した経験が心にもたらす効果とは？

戸外でたくさん遊んだ子は、後々話をしっかり聞ける子に育つことも分かっています。メリハリのある生活こそが満足を得る体験となり、物事を前向きに考えたり、人のために何かをしてあげたり、その場に必要な行動が取れるようになる心が育ちます。

Recipe

2020健康こおりンピック
チャレンジ食部門 減塩おすすめ一品コンテスト

おからパウダーサラダ
～ポテトサラダ風～

塩分 0.3g



■材料（4～5人分）
おからパウダー …… 120g
水 …… 2カップ
シーチキン缶 …… 1缶
きゅうり …… 2本
たまねぎ …… 1/4個
にんじん …… 1/4本
マヨネーズ（お好みで加減） …… 20g
ドレッシング …… 少々
（コールスローなど）
黒こしょう（お好みで） …… 少々

【1食分の栄養価】 エネルギー 198kcal / 脂質 9.5g / 鉄 1.7mg / たんぱく質 10.5g / カルシウム 106mg

■作り方

- ① きゅうりとたまねぎは半月のうす切りにし、それぞれに塩を少々ふって5分くらい置き、軽く絞る。にんじんはイチヨウ切りにして下茹でする。
- ② おからパウダーに分量の水を加えて混ぜ、シーチキンを汁ごと入れる。
- ③ ②に①を入れ、マヨネーズ、ドレッシングを入れてよく混ぜる。
- ④ 器に盛り、お好みで黒こしょうをかけて出来上がり。

voice / おすすめポイント



おからパウダーを使うので、食物繊維と植物性たんぱく質がたっぷりです。マヨネーズを使わなくても、おからパウダーを戻す水分でしっかりと仕上がります。
レシピ考案者 菅野 恵子さん

シーチキンの汁で味がつくのでマヨネーズが少量で済み、健康的なメニューだと思います。冷蔵庫の残り物で、具材を変えてアレンジもできそうです。



浅野 真貴子さん、莉子ちゃん

check 日ごろの料理の参考に健康レシピ公開中！

町公式ホームページにて、管理栄養士がおすすめする「気軽に作れる健康レシピ」を紹介しています。



5 May.2021 Calendar

- 5/6 THU 高齢者施設コロナワクチン接種開始 広報5月号、お知らせ
- 7 FRI
- 8 SAT 桑折学習塾（小学：桑折）
- 9 SUN 〓桑名医院 ☎583-3024
- 10 MON 健康相談日
- 11 TUE
- 12 WED
- 13 THU 4か月児健診（R2年12月生、受付：13:00～13:15）、7か月児健診（R2年9月生、受付：13:00～13:15）、ブックスタート
- 14 FRI
- 15 SAT 小学校運動会
- 16 SUN 〓こばやし子ども・内科クリニック ☎577-0663
- 17 MON
- 18 TUE 85歳以上高齢者コロナワクチン接種開始
- 19 WED お知らせ版
- 20 THU 1歳6か月児健診（R1年9・10月生）（受付：13:00～13:30）
- 21 FRI
- 22 SAT 桑折学習塾（小学：睦合）
- 23 SUN 〓武田小児科 ☎575-2439
- 24 MON
- 25 TUE すくすくカフェ（ママトーク）
- 26 WED
- 27 THU
- 28 FRI
- 29 SAT
- 30 SUN 〓伊達セントラルクリニック ☎575-3215
- 31 MON
- 6/1 TUE
- 2 WED 広報6月号、お知らせ版
- 3 THU 4か月児健診（R3年1月生、受付：13:00～13:15）、7か月児健診（R2年10月生、受付：13:00～13:15）、ブックスタート

- イコーゼ ●やすらぎ園 〓休日当番医 ◆母子手帳交付日
- 【子育て支援センター】：イコーゼ 10:00～11:30
- ♥ベビールーム（1か月～1歳5か月ごろのお子さんと保護者）
- ★キッズひろば（1歳6か月ごろ～就園前のお子さんと保護者）
- ▶「すくすく」（☎582-6045）へ事前に予約してください。

生涯学習だより

高野さん、町代表として活躍 東京2020オリンピック聖火リレー

東京2020オリンピック聖火リレーは3月25日に「ヴィレッジ(富岡町)」からスタートし、翌26日に福島市内を通過しました。

桑折町の代表として走ったのは、醸芳中学校1年生(当時)の高野心平さん。1年越しの聖火ランナーとして、立派に役目を果たしました。高野さんは、福島地方裁判所前からNTT東日本福島支店までの約200mをゆっくり走行。聖火トーチを持ってスタート地点に立った高野さんは、少し緊張した面持ちでしたが、前の走者からトーチキス(聖火の受け渡し)を受けると、力強い足取りで次のランナーが待つ地点まで、沿道の声援に応えながら走りました。

また、この日のスタート地点となった信夫ヶ丘陸上競技場では、聖火リレーのスタート前セレモニーが開かれ、町内の「三若連」による半田銀山祇園ばやし「三切り」が威勢良く披露されました。



1_「自分の走り地域を元気づけたい」と町代表聖火ランナーを務めた高野心平さん 2_三若連の皆さんが堂々と半田銀山祇園ばやしを披露

祖父から父、そして孫へ 親子3代でつないだ聖火

1年越しの晴れ舞台、震災を乗り越え10年の節目を迎えた福島から、全国に元気を届けたいという思いで聖火リレーに臨みました。

聖火を受け渡すトーチキスでは、ランナーがそれぞれに自分自身を表現し、思い思いのポーズをとることに。聖火を「希望のボール」に見立てて、前の走者からボールを投げてもらい、ボールをキャッチするような演出を披露しました。

前回の東京五輪と長野五輪で聖火リレーを走った祖父と伯父、伴走者を務めた父が見守る中、楽しく胸を張って走り切ることができました。沿道の人から「親子3代ですごいね」「記念に写真を撮りたい」と声を掛けてもらって嬉しかったです。まもなく始まる東京五輪、コロナで疲れた世の中を明るく照らし、勇気づけてくれるような力強いオリンピックになったらいいなと思います。

Interview



高野 心平さん

桑折西山城の情報を網羅

史跡桑折西山城跡ガイダンス施設完成

史跡桑折西山城跡の情報や出土品を展示する「史跡桑折西山城跡ガイダンス施設」が4月1日、町老人福祉センター「桑折大かや園」内に誕生しました。

桑折西山城や14代伊達植宗を中心とした伊達氏の情報をパネルで紹介したり、城跡やその周辺から出土した「かわらけ」など、今まで種徳美術館で開催される企画

展でしか見ることができなかった史料を展示したりしています。ぜひ登城前にお立ち寄りください。

- 入場料 無料
- ※大かや園利用は有料
- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 月曜日
- 駐車場 桑折西山城跡駐車場(観音寺駐車場)



5月から体育施設の利用方法が変わりました

これまで、町民運動場や町民体育館、桑折テニスコートを利用する際には、町民体育館で窓口対応していましたが、5月から、イコーゼ窓口に一本化しました。券売機も新しく設置し、全ての利用券が購入できます。これに伴い、団体の予約や利用申請受付、電話での問い合わせもイコーゼで行います。利用する皆さんにはご不便おかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

体育施設の問い合わせ

屋内温水プール・多目的スタジオ「イコーゼ！」

☎ 582-3129 fax 582-3104



イコーゼ屋内遊び場 おもちゃが増えました

イコーゼ屋内遊び場のベイビーズルームでは、たくさんのお友達に遊んでもらえるようにおもちゃを少しリニューアルしました。大人も一緒に楽しめます。ぜひ遊びに来てください!



掲示板

生涯学習課 ☎ 582-2408

図書だより

遊学館「よも〜よ」 ☎ 582-5388

今月のおすすめ

自由な世界



一般書

■オードリー・タン自由への手紙
オードリー・タン：語り、クーリエ・ジャポン編集チーム：編(講談社)

常識・ジェンダー・家族制度・格差・お金・仕事…。誰かが決めた「正しさ」には、もう合わせなくていい。台湾の最年少デジタル大臣が日本の若き世代に贈る、あなたが新しい社会をつくるための17通の手紙。知っていそうで今さら聞けない用語集付き。



児童書

■おなじそらのしたで
ブリック・テッケントラップ：作・絵
木坂涼：訳(ひさかたチャイルド)

だれかが、今日もこの空を見上げている。同じ空の下、さまざまな動物が会い、遊び、歌をうたっている…。だれもが、どんな環境にあっても、同じように日々を生きているということを伝えます。驚くほど美しく、全ページに型抜きしかけのある、広い世界を感じる絵本です。全国学校図書館協議会選定図書にも選ばれています。

マルベリーこおり

マルベリーこおり事務局 ☎ 582-3129

みんなでスポーツしよう! (レクリエーション)

クラブでは、小中学校体育館を開放し、気軽に運動が楽しめる場の提供を行っています。友達や家族と一緒に、いつでも誰でも参加できます。長引く自粛生活でなまってしまった体を動かしましょう!

- 開催日・場所
- ・火曜日 19:00~21:00
醸芳中体育館
- ・木曜日 19:00~20:30
伊達崎小体育館
- ・金曜日 19:00~20:30
半田醸芳小体育館
- 参加費
会員…無料、未会員…200円



いざ!山城サミット

Koori Nishiyama Castle

今年3月をもって、平成28年度に着手した桑折西山城跡の史跡整備事業が完了しました。整備工事では、発掘調査で明らかになった本丸の建物跡の間取りの復元や埋もれていた西館枡形状虎口の石積の見える化、眺望の妨げとなっていた樹木を伐採しました。また、来場者が散策しやすいように、案内板や遊歩道も整備しました。

町では、整備された城跡を町内外に紹介するため、「桑折西山城跡紹介映像」を制作しています。「桑折西山城復元祭」「全国山城サミット桑折大会プレ大

桑折西山城だより

千田嘉博先生が語る!桑折西山城跡の魅力

会」に出演いただいた城郭考古学者の千田嘉博先生が現地へ足を運び、戦国時代の山城の歴史や構造の特徴、魅力を存分に語る内容になっています。

この収録撮影のため、4月17日に千田先生が来町しました。桑折西山城の構造や各遺構の役割などについて、全国的な時代背景と合わせて詳しく解説。遺構を目の前にしながら、桑折西山城跡の魅力を紹介し、臨場感あふれる映像を撮ることができました。

この映像は、編集後、町ホームページで公開するほか、桑折

西山城跡ガイダンス施設（大かや園内）で放映、町内の小・中学生の郷土学習の教材として活用していく予定です。動画完成後、改めてお知らせしますので楽しみに!



本丸建物跡で解説をする千田先生

問い合わせ
生涯学習課 歴史文化係
☎582-2408

わたしの夢

Dreams come true.

読書の楽しさを伝えたい 紺藤 華さん（醸芳中3年生）

わたしの夢は、司書になることです。小さいころから本が大好きで、将来は本に囲まれて仕事がしたいと思っています。最近、特にファンタジー系の話に惹かれます。現実ではありえない世界を本で体験できるのが楽しいです。

小学校でも中学校でも、図書委員会に所属し、本の貸出をしたり、学級図書の整理をしたりしています。図書室の利用状況を見ていると、利用する人はいつも同じだな…と感じます。夢がかなったら、あまり図書館へ来ない人や本に親しみのない人にも、読書の楽しさを伝えたいです。本ごとにさまざまな世界観があり、読書を通じてたくさんの世界へ行くことができることを、多くの人に広めたいです。



KONDO
HANA

勉強の合間をぬって、週に2冊程度本を読むように心掛けています。特に辻村深月さんの本が、最近のお気に入りです。

Information

助成額
上限
30万円

結婚新生活を応援! 住居費や引越費用を補助します

■対象要件

- ・申請時に夫婦双方が町内に住民登録をしていること
- ・夫婦の所得が合算400万円未満
- ・婚姻時の夫婦の年齢がいずれも39歳以下であること
- ・町税の滞納がないこと
- ・他の公的制度に基づく家賃補助を受けていないこと

■申請期限 令和4年3月31日

令和3年4月から令和4年3月までの間に結婚した夫婦へ、下記項目に係る費用に対して、上限30万円を支給します。

★婚姻を機に新たに住宅を取得・借用した時
(住宅の購入費用、アパートの敷金・礼金・家賃など)

★婚姻に伴う引っ越しをした時
(引越業者・運送業者への支払いに係る経費)

詳しい要件・申請方法は、下記へお問い合わせください。

■問い合わせ 総合政策課 移住定住係 ☎582-2115

news 住民窓口が便利に! 待ち状況が一目でわかります

税務住民課の窓口(2番・3番)に各証明書発行や届出などの順番待ちが一目で分かる電子案内板を設置しました。受付窓口が混雑した場合でも、安心してお待ちいただけます。



こおりスマイル You have a good smile.



鈴木
心湊くん

すくすく元気に育ってね!
ママより♡



渡邊
潤空くん

我が家のアイドル!元気に育ってね!
ママより♡



遠藤
杏南ちゃん

いつもにっこり笑顔をありがとう!
ママより♡

町民の皆さんの笑顔の写真を募集します。年齢は問わず、赤ちゃんから学生さん、大人の方まで大歓迎!
①最近撮影した写真 ②氏名(ふりがな)・性別 ③メッセージ(20字程度)を記入して応募してください。
【応募先】総合政策課 ☐seisaku@town.koori.fukushima.jp 右QRコードから簡単にメール送信できます。



広告

広告

こおり暮らし

今春から、憧れの自動車製造業界へ
常に笑顔を中心掛け、信頼関係を築きたい

佐竹 志斗ゆきとさん（桑折）



SATAKE YUKITO

休日は、高校時代の友達を家に招いて近況報告。「他愛もない話をしながら過ごす何気ない時間が癒しと活力になる」と話します。

佐竹志斗さんは、今年3月に桑折町へ移住し、日立アステモ株式会社の新入社員として勤務しています。現在は研修生として、敷地内にある3つの工場を回りながら、会社の全体像を掴み、さまざまな技術習得に努めています。

小さいころから車が好きだった佐竹さん。自動車関係の仕事をしている父と兄の影響もあり、同じ道へ。「学生時代とは全く異なる生活。憧れの業界だが、長時間の立ち仕事や重荷を運ぶ場面も多く、体力不足を痛感。早く仕事を覚えて、役に立てるようにになりたい」と意気込みます。就職と同時に、一人暮らしにも初挑戦。「実家を出る時、母に煮物の作り方を教わった」とにっこり。「慣れない生活で体を壊さないようにならなく毎日自炊をして、健康管理に気を付けたい」と決意を語ります。「年功序列ではなく、評価制度が導入されている会社。若いうちからコツコツと経験を積み、『佐竹に任せれば何とかなる』と思ってもらえるような社員を目指したい」と笑顔を輝かせました。

【今月の表紙】

♪咲いた咲いた、チューリップの花が、並んだ並んだ、赤、白…、一華ちゃん…！まるでチューリップのように、可愛らしい笑顔をパッと咲かせてくれた水戸一華ちゃん。入園式が終わって、お母さんと一緒に園庭へ。「わあ、きれいなお花！すべり台もある！」目をキラキラ輝かせながら嬉しそうに駆け回っていました▼チューリップの花言葉は「思いやり」。花壇を見るたびにチューリップのおまじないを思い出して、みんなと仲良く過ごせますように(愛莉)

◆人口（前月比）4月1日付

人口	計	11,443人	(-89)
※住民基本台帳/外国人含む	男	5,522人	(-30)
	女	5,921人	(-59)
世帯数		4,601世帯	(-16)
転入など	46人	出生	6人
転出	119人	死亡	22人

◆今月の納税

- 固定資産税（第1期）
- 軽自動車税（全期）
- 伊達西根堰土地改良区費（前期）

期限 **5月31日**

◆住民票/戸籍/印鑑・税証明/マイナンバーカード受取・申請・更新窓口延長（毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。）

※当日下午5時までに税務住民課（☎582-2114）へ要予約。